

“江東区に住み続けたい” 区民の高い定住意向 90%



区では、区民の皆さんの意向を区政に反映するため、隔年で「江東区政世論調査」を実施しています。このたび調査結果がまとまりましたので、17項目の調査の中から特に区民の皆さんの関心が高かった項目について、結果をお知らせします。調査を通じて得られたご意見・ご要望を踏まえ、皆さんの期待に応えるため、今後も積極的に区政運営、施策立案を推進していきます。

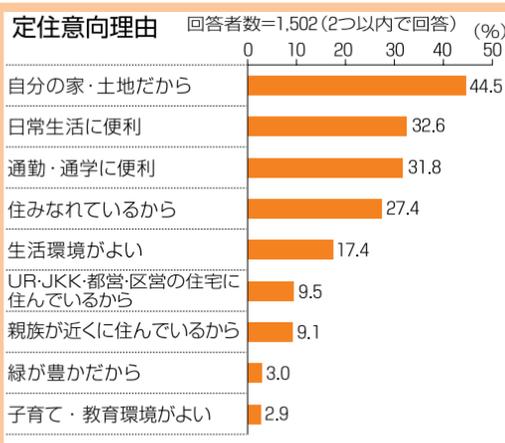
江東区政世論調査の結果まとまる

江東区政世論調査とは

江東区政世論調査は、区民の皆さんのご意見やご要望を区政に反映する一つの方法として、昭和48年から隔年で実施しており、今回で24回目となりました。調査は江東区住民基本台帳により、地区ごとに無作為に抽出した「満18歳以上の男女3,000人(外国人含む)」を対象に、令和元年7/27~8/16に郵送配布・郵送回収法で実施しました。有効回収数は1,668票、回収率は55.6%でした。

定住意向 90.0%が「住み続けたい」

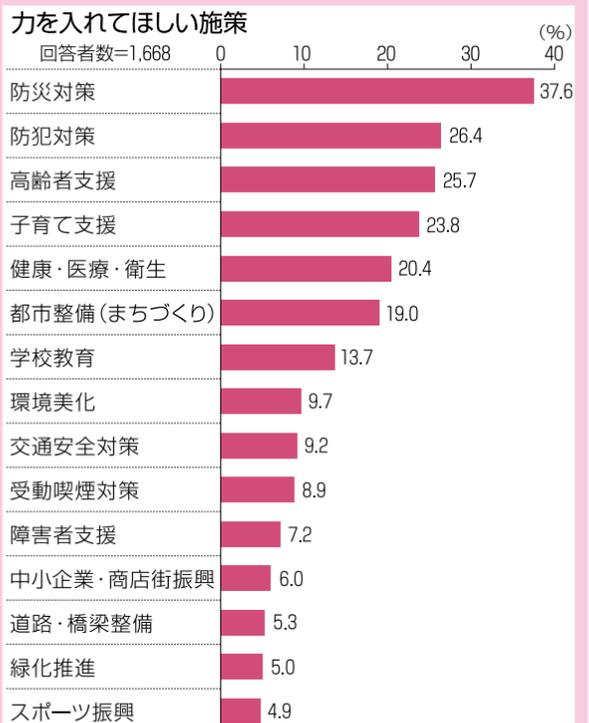
江東区に「ずっと住みたい(住むつもり)」、「当分は住みたい」と答えた方の割合は90.0%で高い数値を維持しています。一方、「あまり住みたくない(転出したい)」と「すぐ転出するつもり」を合わせた「転出意向」は4.1%でした。「定住意向」の理由の上位は「自分の家・土地だから」44.5%、「日常生活に便利」32.6%、「通勤・通学に便利」31.8%でした。また「転出意向」の主な理由は「自分の家・土地ではないから」でした。



施策への要望

防災対策が全体でトップ

今後、特に力を入れてほしい施策は「防災対策」が37.6%で最も多く、次いで「防犯対策」が26.4%、以下「高齢者支援」25.7%、「子育て支援」23.8%の順となりました。



南北交通 有楽町線(豊洲~住吉間)の延伸事業は「実現するべき」が約8割

有楽町線(豊洲~住吉間)の延伸事業については、「できるだけ早く実現するべきである」55.8%、「いずれ実現するべきである」24.1%を合わせた「実現するべき」が79.9%と約8割となっています。



詳細の閲覧は、
区役所・図書館・
区ホームページで

結果の詳細は区役所・図書館・区ホームページで閲覧できます。第24回江東区政世論調査の詳細は、こうとう情報ステーション(区役所2階)、各図書館にある調査報告書または区ホームページをご覧ください ☎ 広報広聴課広聴相談係 ☎3647-2364、FAX3647-9635

今号の 主な内容

[2面] 水害・地震に備えて家庭で防災対策の確認を 防災とボランティア週間 1/15(水)~21(火)、4月から認可保育園等の保育料を改定 安定した保育サービスの提供のために [7面] 学びスタンダード強化講師・小1支援員(会計年度任用職員)募集